

2026 年 1 月 21 日

性暴力救援センター・大阪 SACHICO を利用された皆様へ

このたび、性暴力救援センター・大阪 SACHICO を利用した際の相談・診療情報等の一部について、下記の研究に対し提供を行います。この研究では、国が定めた倫理指針に基づき、対象となる方お一人ずつから直接同意をいただくかわりに、利用目的等を含む研究の実施について、情報を公開いたします。

この研究に対し相談・診療情報等を利用することにより、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ございませんが、ご自身の相談情報等を利用・提供して欲しくない場合は、問い合わせ窓口までご連絡ください。なお、利用・提供してほしくないとし出られた場合でも、なんら不利益を受けることはございません。

1. 対象となる方

2021 年 4 月 1 日より 2024 年 3 月 31 日までの間に、性暴力救援センター・大阪 SACHICO で性暴力被害の支援を受けた方

2. 試料情報の提供のみを行う者の機関名・所属・氏名

機関名：性暴力救援センター・大阪 SACHICO

氏名： 理事長 久保田康愛

3. 試料・情報を提供する研究課題名と研究代表者又は研究責任者

研究課題名：性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センターを対象とした  
人的基盤・財政基盤強化に向けた対策と検討

研究期間：2026 年 1 月 21 日～2027 年 3 月 31 日まで

研究代表者(研究責任者)：大阪公立大学 現代システム科学研究科

准教授 吉田 博美

(研究協力機関)

性暴力救援センター・大阪 SACHICO 研究責任者 久保田康愛

#### 4. 利用又は提供する試料・情報等と取得方法について

情報等：性別、年齢、被害地、被害から初回電話・相談までの経過時間、被害分類、アルコール・薬物使用の有無、SNS 使用の有無、加害者との関係、他機関との連携、対応（医療的処置・相談）、対応期間

（取得方法）既に取得している相談受付記録から抽出したデータを解析します。

#### 5. 試料・情報の利用目的及び利用方法

目的：性犯罪・暴力被害者のためのワンストップ支援センターの支援機能維持に必要な人的基盤を強化する対策を検討するために病院拠点型のワンストップ支援センターである大阪 SACHICO の利用状況や利用者のニーズを検討し、分析します。性犯罪・性暴力被害者の抱える困難、それを踏まえた有用な支援のあり方を検討し、今後の支援に役立てます。

方法：2022 年度から 2024 年度の間 SACHICO を利用した方の上記の情報について相談受付記録に記載されている情報をもとにエクセルに入力します。提供を行う際には、研究計画に従い、相談情報等の個人情報加工処理を行った上で、対象となる方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱います。データの移動は暗号化された USB メモリーに保存し、移動後は媒体からデータを削除します。この研究から得られた結果が、学会や学術雑誌などで公表されることはあります。このような場合にも、あなたのお名前など個人情報に関することは含まない形で公表されます。

#### 6. 利用又は提供を開始する予定日

2026 年 2 月下旬を予定しています。

#### 7. 問い合わせ窓口

本研究に関してご質問のある方、情報を研究に利用することを承諾されない方は、2026 年 2 月 23 日までに下記へご連絡ください。申し出のあった方の情報は利用を行いません。その場合でも、利用者様に不利益になることはありません。

機関名：性暴力救援センター・大阪 SACHICO

氏名：久保田 康愛

電話番号：06-6607-0007

e-mail：s-0799@sachico.jp